

カセットプレーヤー

取扱説明書・保証書/Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

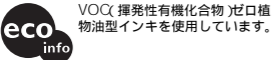
この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

WM-EX631

©2002 Sony Corporation Printed in Malaysia



ウォークマン® WALKMAN はヘッドホンステレオ商品を表すソニー株式会社の登録商標です。WALKMAN はソニー株式会社の登録商標です。

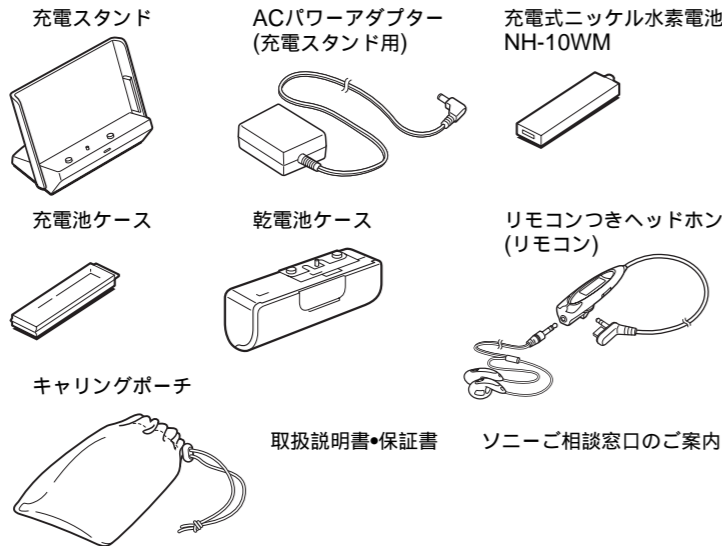


VOIC 揮発性有機化合物 ゼロ植物油型インキを使用しています。

主な特長

- 充電式電池とアルカリ乾電池（別売り）の併用で約68時間再生ができる、スタミナタイプ。
- テープ再生スピードを約+20～約-15%の範囲で速めたり遅めたりできる、再生スピード調節機能（スピードコントロール）。
- 語学学習にも便利な「キュー&レビュー」。
- 使いやすい液晶リモコン。
- 16倍速の高速サーチで、前後9曲の頭出しをするAMS。
- お気に入りの曲を繰り返し聞ける1曲リピート。
- テープ再生時に約12秒以上の無音部分が連続するとテープを自動的に早送りして次の曲を再生する、ブランクスキップ。
- カセットぶたがしっかりと閉まる、ダブルロック機構。

付属品を確認する



安全のために



- 充電スタンドにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かないでください。充電スタンドの端子が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。
- 付属の充電式電池を持ち運ぶときは、必ず付属の充電式電池ケースに入れてください。ケースに入れてコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管すると、電池の+と-がショートし、発熱することがあります。
- 乾電池や乾電池ケースはコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。乾電池の+と-、または乾電池ケースの端子が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

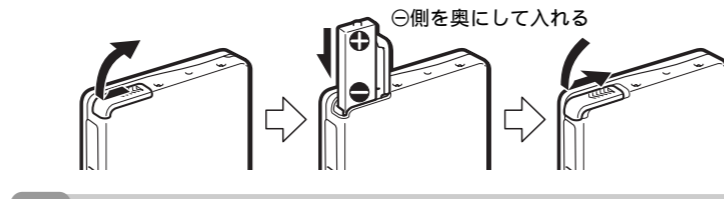
部品の保有期間について

当社ではカセットプレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

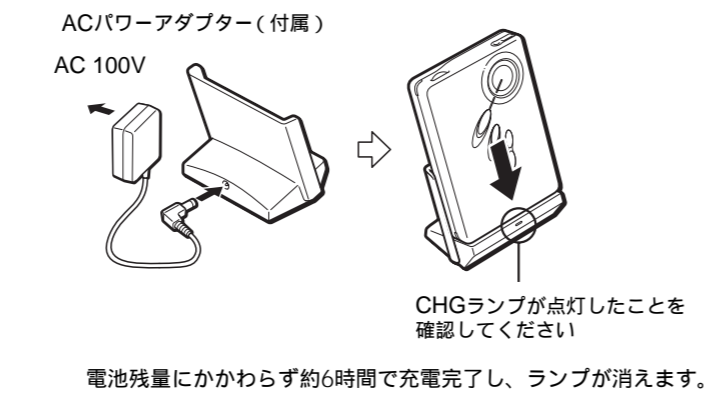
準備する

初めてお使いになるときは、充電式電池を充電してください。

1 充電式電池を本体に入れる



2 充電する

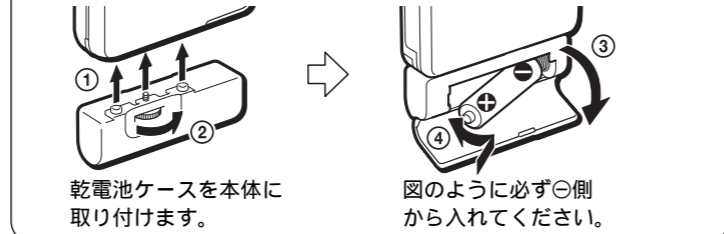


ご注意

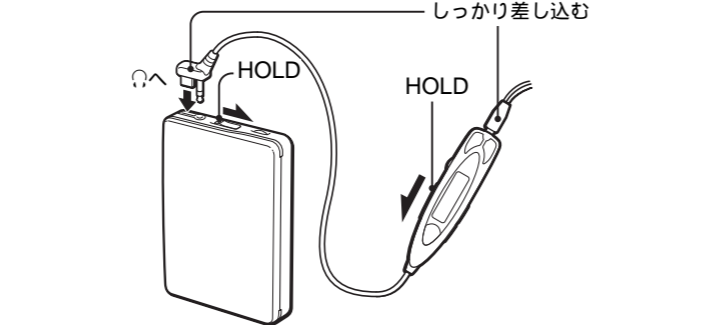
- 本機の充電はタイマー方式です。充電中に本体を充電スタンドからはずすとタイマーがリセットされて、再びのせ直した時点から充電終了まで約6時間かかります。
- CHGランプが消える前でもお使いいただけます。ただし、充電量（充電時間）に応じて、持続時間が短くなります。
- 充電中は使用しないでください。ご使用になるときは充電スタンドからはずしてください。
- 充電スタンドにのせたまま操作をすると充電式電池が充電されません。
- 充電スタンドにのせたまま操作をすると正しく動作しない場合があります。
- 本体に充電式電池をいれずに充電スタンドにのせしないでください。正しく動作しない場合があります。

乾電池で使うときは

別売りのソニーアルカリ乾電池（単3形）を1本入れます。充電式電池と一緒に使うと長時間再生ができます。



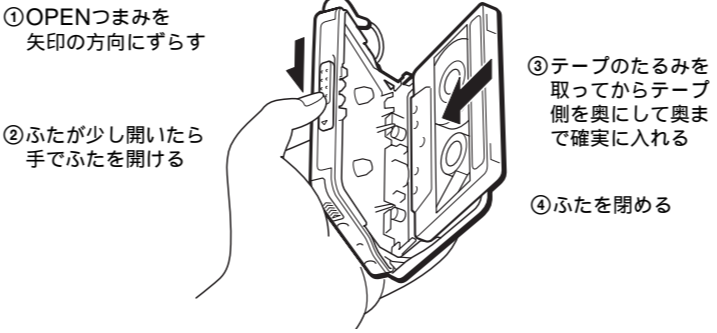
3 リモコンをつなぎ、ホールドを解除する



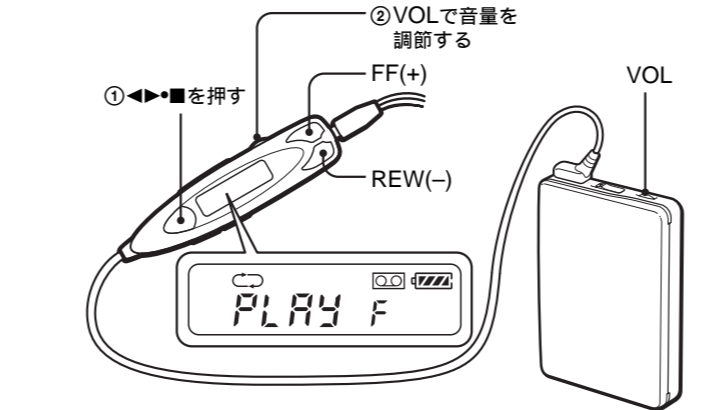
テープを聞く

TYPE I（ノーマル）、TYPE II（ハイポジション）、TYPE IV（メタル）のテープを自動的に判別し、再生します（オートテープセクター機能）。

1 カセットを入れる



2 再生する

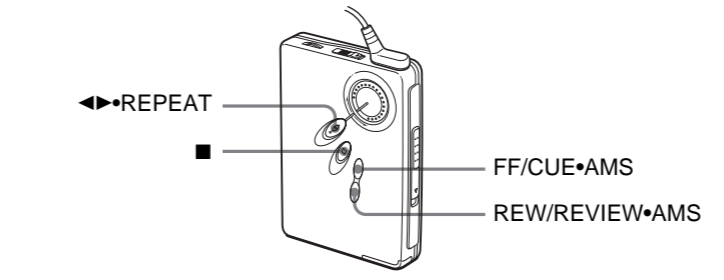


音量調節について
リモコンで音量調節するときは、本体のVOLつまみを6程度にします。本体で音量調節するときは、リモコンのVOLつまみを最大にします。

操作	押すボタン	動作の確認音（リモコン表示）
再生面の切り換え	再生中に◀▶・■を1秒以上	ふた側（FWD）の面スタート：ビ（「F」） 本体側（REV）の面スタート：ビビ（「R」）
停止	再生中に◀▶・■を1回	ビ
早送り/巻き戻し*	停止中にFF/REW	ビ（「FF」/「REW」が点灯）
音を聞きながら	再生中にFFを押し続ける。	ビ（「FF」/「REW」が点滅） ボタンから手を離すとビ
音を聞きながら	再生中にREWを押し続ける。	再生に戻る
早送りして反対面を再生（スキップリバース）	停止中にFFを2秒以上	ビ ビ ビ、ビ、...（「FF」が点滅）
巻き戻して最初から再生（オートプレイ）	停止中にREWを2秒以上	ビ ビ ビビ、ビビ、...（「REW」が点滅）
* 早送り、巻き戻し中に◀▶・■ボタンを押すと再生状態になります。		

ご注意
カセットぶたを開けるときは、テープが停止していることを確認してください。動作中にカセットぶたを開けるとテープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。

本体で操作するには



操作	押すボタン	動作の確認音
再生	◀▶・REPEAT	ふた側（FWD）の面スタート：ビ
再生面の切換え	再生中に◀▶・REPEAT	本体側（REV）の面スタート：ビビ
停止	■	ビ
早送り*	停止中にFF/CUE・AMS	ビ
巻き戻し*	停止中にREW/REVIEW・AMS	ビ
音を聞きながら	再生中にFF/CUE・AMSを押し続ける。	ボタンから手を離すとビ
音を聞きながら	再生中にREW/REVIEW・AMSを押し続ける。	再生に戻る
早送りして反対面を再生（スキップリバース）	停止中にFF/CUE・AMSを2秒以上	ビ ビ ビ、ビ、...（再生）
巻き戻して最初から再生（オートプレイ）	停止中にREW/REVIEW・AMSを2秒以上	ビ ビ ビビ、ビビ、...
* 早送り、巻き戻し中に◀▶・REPEATを押すと再生状態になります。		

その他のテープ操作

好きな曲を頭出しする（AMS—オートミュージックセンサー）
最大9曲までとばすことができます。

早送りして何曲か先の曲を再生するには
リモコン：再生中にFFをとばしたい曲数回押す。
本体：再生中にFF/CUE・AMSをとばしたい曲数回押す。「ビ」と言う確認音のあと、早送りされ、あと1曲になると「ビッピー、ビッピー、…」と鳴ります。

巻き戻して何曲か前の曲を再生するには
リモコン：再生中にREWを戻したい曲数回押す。
本体：再生中にREW/REVIEW・AMSを戻したい曲数回押す。「ビ」と言う確認音のあと、巻き戻され、あと1曲になると「ビビッピー、ビビッピー、…」と鳴ります。

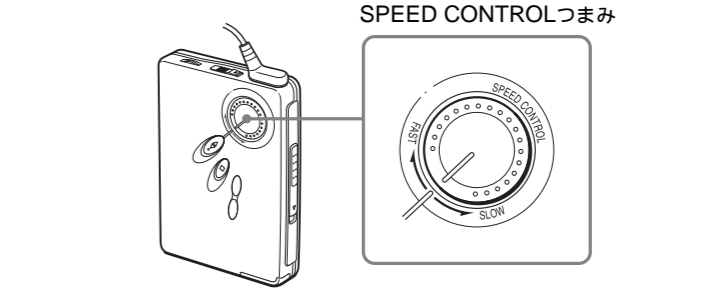
聞いている曲を繰り返し再生する（1曲リピート）
1曲リピートを始めるには
リモコン：再生中に◀▶・■をすばやく2回押す。
本体：再生中に◀▶・REPEATを2秒以上押す。「ビビビ」と言う確認音のあと、リモコン表示窓に「REP」が点灯します。巻き戻し中は「ビビビ」が繰り返し鳴ります。（「REP」は点滅）

AMS、1曲リピートが正しく動作しないことがあります
AMSや1曲リピート機能では曲間の4秒以上のあき（無音部分）を見つけて頭出しをしています。あきが4秒未満のときや曲間に雑音があるとき、曲の直前や直後にボタンを押したときは、頭出しができないことがあります。また、曲中に音の小さい部分や長い無音部分があると、そこで頭出しをすることがあります。

AMSや1曲リピート中に頭出しができないことがあります。故障ではありませんが、詳しくは「故障かな？」をご覧ください。

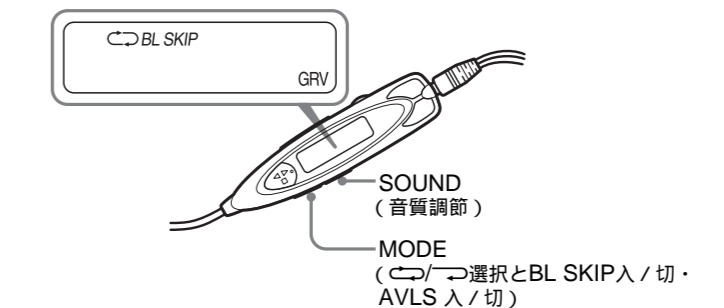
▶テープを聞く・応用

再生スピードを調節する



再生速度	つまみ
ゆっくり再生する	SLOWの方に回す
通常の速度で再生する	中央の位置
速く再生する	FASTの方に回す

いろいろな聞きかたをする



□ テープ走行のしかたを選ぶ（テープの走行方法とブランクスキップ）

テープの走行方法（◀または▶）と、ブランクスキップ機能の入/切ができます。
ブランクスキップ機能が働いているときは（「BL SKIP」点灯）、曲間の長いあきをとばして次の曲の頭出しをします。

▶	両面を繰り返し再生します。
◀	両面を繰り返し再生し、曲間の長いあきをとばします。
▶	両面を1回ずつ再生*します。
◀	両面を1回ずつ再生*し、曲間の長いあきをとばします。

* 本体側の面から始めたときは、本体側の面のみを再生します。

ブランクスキップが正しく動作しないことがあります
ブランクスキップでは曲間に12秒以上のあきを見つげると、早送りして次の曲を再生しています。録音した機器によっては曲間のあきが完全な無音部分にならないために、ブランクスキップが動作しないことがあります。また、小さい音が長く続く部分があると、曲の途中で早送りすることがあります。その場合には、MODEボタンを押して、ブランクスキップを解除してください。

ブランクスキップ中に、無音部分で再生を始めることがあります。故障ではありませんが、詳しくは「故障かな？」をご覧ください。

□ 好みの音に調節する

リモコンのSOUNDボタンを繰り返し押します。押すごとに表示が次のように切り換わります。

表示	音質
表示なし	通常の音質
↓	
RV	REVIVE（リバイブ）：高音を強調（古いテープなど高音にメリハリがないテープを再生するとき）
↓	
MB	MEGA BASS（メガベース）：低音を強調
↓	
GRV	GROOVE（グルーブ）：低音をより強調

GROOVEにしたときに音がひずんだように聞こえる曲では、本体の音量を下げるか、他の音質を選んでお聞きください。

テープ走行方法、ブランクスキップ、音質の設定は電池を交換するまで記憶されています
電池を交換すると解除されます。

□ 音もれを抑え耳にやさしい音にする（AVLS - オート・ボリューム・リミッター・システム - 快適音量）

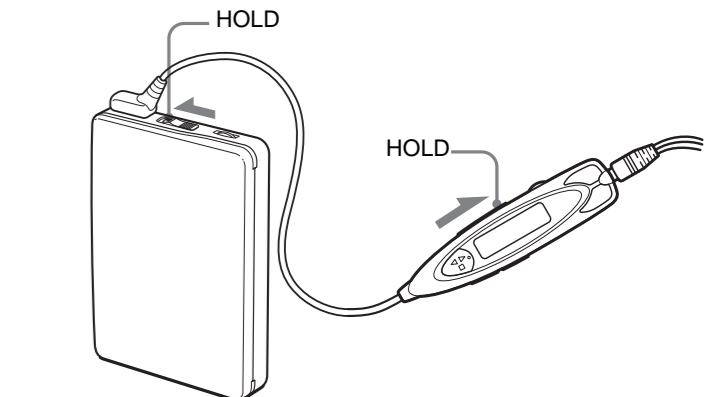
「AVLS」が点灯するまで、リモコンのMODEボタンを押したままにします（約10秒）。

AVLSを解除するには
「AVLS」が点灯するまでMODEボタンを押したままにします。

AVLSの設定は電池を交換するまで記憶されています
電池を交換すると解除されます。

ご注意
早送り、巻き戻し中はMODEボタンとSOUNDボタンは使えません。

誤操作を防ぐ（ホールド機能）



本体またはリモコンのHOLDスイッチを矢印の方向にずらして、それぞれの誤操作を防ぎます。

ご注意
SPEED CONTROLつまみにはホールド機能は働きません。

▶電源

乾電池・充電式電池の取り替え時期は

電池が消耗すると、リモコンの表示でお知らせします。テープ走行が不安定になったり、雑音が多くなったあと、自動的にテープは停止します。乾電池は新しいものと交換し、充電式電池は充電し直してください。乾電池は、ニオンアルカリ乾電池のご使用をおすすめします。

電池の残量がなくなってしまうと、リモコンの表示でお知らせします(電池交換お知らせ機能)

リモコン表示	▬▬▬▬ → ▬▬▬ → ⚡ (点滅)
意味	残量は充分です。残量が少なくなってきました。電池が消耗しています。しばらくすると、本体の動作が止まります。

充電式電池の取り替え方法

ご注意

- 100%充電されていない充電式電池を入れても、リモコンの残量表示がすべて点灯することがありますが、充電量(充電時間)が少なければ、持続時間は短くなります。

・早送りや巻き戻し中、または極端に温度が低い場所で使用しているときは、残量が少なくなり表示されることがあります。

電池の持続時間*	
使用電池	テープ再生時
充電式ニッケル水素電池NH-10WM(100%充電にて**)	約22時間
ニオンアルカリ乾電池LR6(SG)***	約46時間
充電式ニッケル水素電池とニオンアルカリ乾電池の併用**	約68時間

*電子情報技術産業協会(JEITA)の測定方法に基づいています。(ニオン-HFシリーズカセットテープ使用)

** 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。

*** 日本製ニオンスタミナアルカリ乾電池LR6(SG)で測定しています。

ご注意

- 電池持続時間は、周囲の温度や使用状態、電池の種類により短くなる場合があります。

・マンガン乾電池や消耗した乾電池・充電式電池でご使用になると、ブランクスキップ、AMSや1曲リビートが正しく動作しない場合があります。新しいアルカリ乾電池に交換するか、充電式電池を充電してください。

▶その他

お手入れ

よい音でテープを聞くために

10時間程度使ったら、市販の綿棒とクリーニング液でヘッド、キャブスタン、ピンチローラーをきれいにしてください。

本体表面が汚れたときは

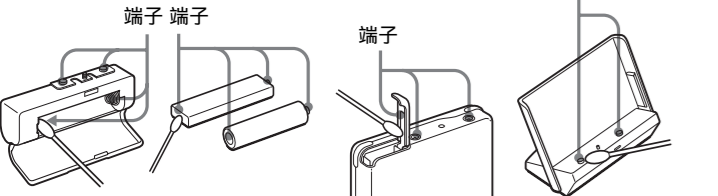
水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきます。シンナーやベンジン、アルコールは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

ヘッドホンおよびリモコンのプラグのお手入れについて

常によい音でお聞きいただくために、プラグをときどき柔らかい布でからぶかし、清潔に保ってください。汚れていると、雑音の原因になることがあります。

端子のお手入れについて

定期的^①に図の各端子や充電スタンドなどの端子を綿棒や柔らかい布などで、きれいにしてください。



使用上のご注意

充電について

- 付属の充電スタンドは本機専用です。他機の充電はできません。
- 付属の充電スタンドでは指定の電池以外は充電ししないでください。
- お買い上げ時や長い間使わなかった充電式電池は、持続時間が短いことがあります。これは電池の特性によるもので、数回使えば充分充電されるようになります。
- 充電が終わったら、早めに本体を充電スタンドからはずし、ACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。長時間差したままにすると、電池の性能を低下させることがあります。
- 充電中は充電スタンドや充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。

日本国内での充電式電池の廃棄について



ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池は、金属部にゼロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

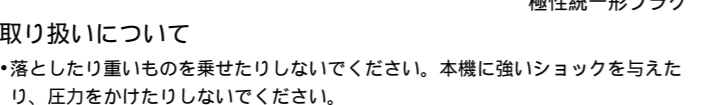
充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、社団法人電池工業会ホームページhttp://www.baj.or.jpを参照してください。

海外での充電式電池の廃棄について

各国での法規制にしたがって廃棄してください。

付属の充電スタンド専用のACパワーアダプターについて

- 付属のACパワーアダプター(極性統一形プラグ: JEITA規格)をご使用ください。それ以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。
- ACパワーアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。



- 落としたり重いものを乗せたりしないでください。本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしないでください。
- 次のような場所に置かないでください。
 - 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ。
 - ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内(特に夏季)
 - 磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ。
 - ホコリの多いところ。
 - 風呂場など、湿気の多いところ。
- 長い間本機を使わなかったときは、1度本機を数分間再生状態にしてからお使い始めください。

- 動作中はカセットぶたを開けないでください。テープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。テープがたるんでしまったときは、必ずたるみを取ってから使用してください。
- 長時間テープについて90分をこえるテープはなるべくお使いにならないでください。テープが非常に薄いため、動作が不安定になって音がゆれたり、まれに機械に巻き込まれる場合があります。また、音が小さかったり、高音のびが悪くなる場合があります。
- ヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早め^②に使用をやめて、医師またはお客様ご相談センターに相談してください。

ヘッドホンについて

ヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

リモコンについて
付属のリモコンは本機専用です。また、他機種に付属のリモコンで本機の操作はできません。

万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

トラック方式	コンパクトカセットステレオ
周波数範囲* ^①	30 - 18 000 Hz
出力端子	ヘッドホンジャック(専用リモコンジャック)1個 負荷インピーダンス 8 - 300
実用最大出力(DC時)	4 mW + 4 mW(16)
再生スピードコントロール可変範囲	約+20% - 約 - 15%
電源	DC 1.5 V、充電式電池(付属: NH-10WM、1.2 V、900 mAhキューー)1個 乾電池、充電式電池の持続時間については「電源」をご覧ください。
電池持続時間* ^②	乾電池、充電式電池の持続時間については「電源」をご覧ください。約77.1 × 108.0 × 20.4 mm(幅/高さ/奥行き、突起部含まず)
本体寸法	約78.0 × 108.7 × 22.5 mm(幅/高さ/奥行き)
最大外形寸法*	約142 g(本体のみ)、約166 g(充電式電池含む)

*電子情報技術産業協会(JEITA)規格による測定値です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

CEマークは、それが法的に強制されている国 ―主としてEEA(欧州経済地域)に加盟している国― でのみ有効です。

別売アクセサリー
充電式ニッケル水素電池 NH-10WM、ステレオイヤレシーバー(ヘッドホン)* MDR-ED238SP(GROOVE対応)、MDR-Q22SL、MDR-E848SP、MDR-EX70SL(MDR-EX71SL)

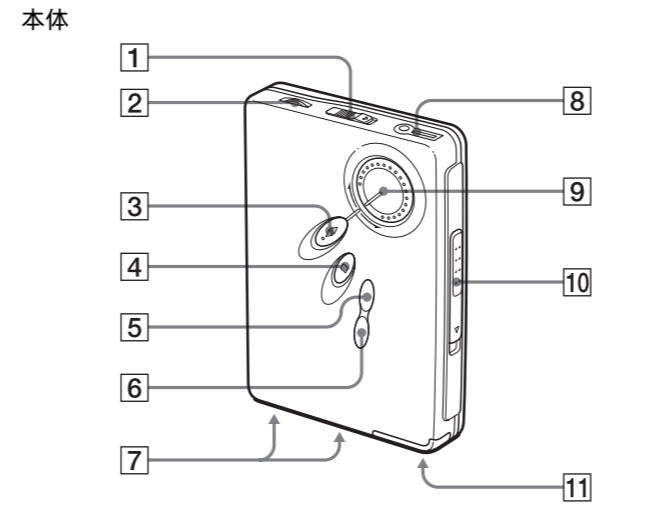
*ヘッドホンは、本体の▽ジャックに直接つなぐときも、リモコンにつなぐときも、ステレオミニプラグのものをお求めください。マイクロプラグのものは使えません。

故障かな？

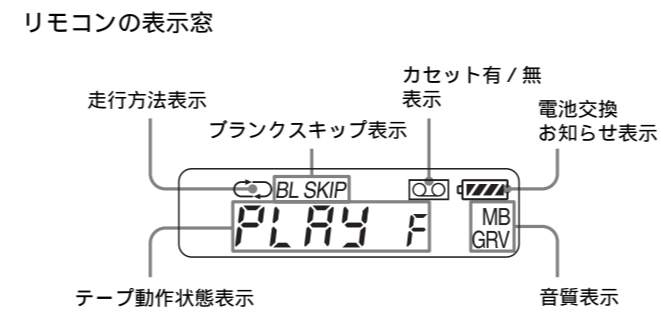
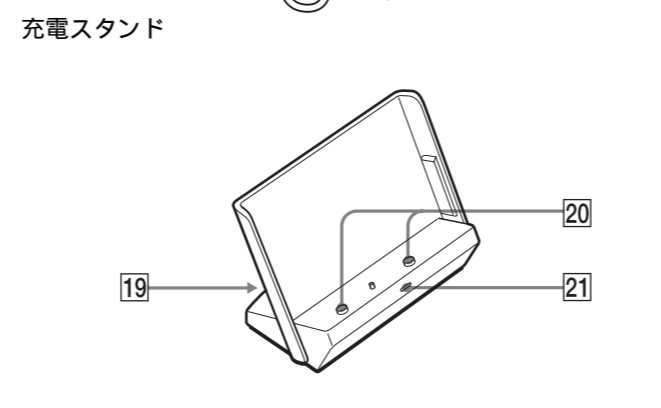
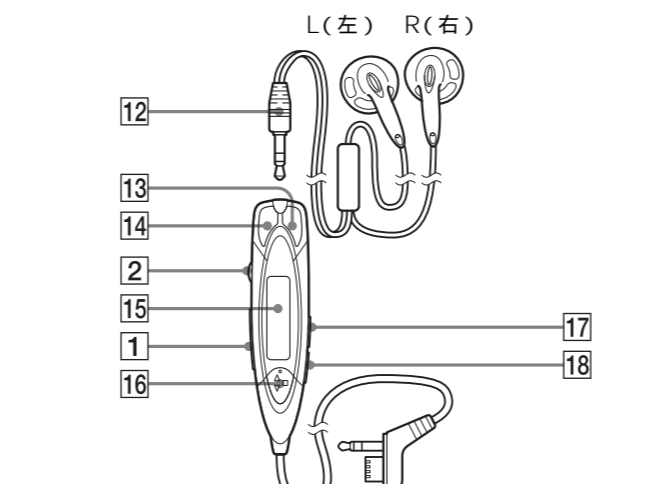
故障とお考えになる前に、次のような点をご確認ください。

症状	原因	処置
ブランクスキップ、AMS、1曲リビートが正しく動作しない	充電スタンドにのせている。消耗した充電式電池または乾電池を使っている。(ブランクスキップやAMSなどは再生と比べて電流を多く消費し、電圧が低下するためです。)	充電スタンドからはずして使用する。充電式電池を充電する。乾電池は新しいニオンアルカリ乾電池と交換する。
「ピピピピ」とエラー音が鳴り、操作できない	電池が消耗している。	充電式電池を充電する。乾電池は新しいニオンアルカリ乾電池と交換する。
操作できない	電池が消耗している。	充電式電池を充電する。乾電池は新しいニオンアルカリ乾電池と交換する。
	ホールド機能が働いている。	ホールドを解除する。
「ピピピピピピ」と鳴り、テープ操作ができない	カセットが入っていない。	カセットを入れる。
雑音が入る	近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している。	携帯電話などから離して使用する。
テープ再生中に勝手に早送りになる	ブランクスキップが働いている。	ブランクスキップを解除する(「いろいろな聞きかたをする」参照)。
音量が大きくなる	AVLSが働いている。	AVLSを解除する。(「音声を抑え耳にやさしい音にする」参照)
音が途切れる雑音がある	ヘッドホンやリモコンのプラグが汚れている。	ヘッドホンのステレオミニプラグおよびリモコンのプラグをきれいにクリーニングする。
	電池が消耗している。	充電式電池を充電する。乾電池は新しいニオンアルカリ乾電池と交換する。
再生速度が速すぎたり、遅すぎたりする	SPEED CONTROL つまみが中央以外の位置にある。	SPEED CONTROLつまみを中央にする。
再生音がおかしい	動作や表示がおかしい	いったん電源・電池をはずして15秒以上たってから入れなおす。
液晶表示が見にくい	温度が高いところ(40 以上)や低いところ(0 以下)で使用している。	常温で使用する。
充電スタンドのCHGランプが点灯しない	充電式電池が入っていない。本体または充電スタンドの端子が汚れている。	充電式電池を本体に入れる。端子をきれいにクリーニングする。

各部のなまえ



リモコンつきヘッドホン



- ホールド HOLD(誤操作防止)スイッチ
- ボリューム VOL(音量調節)つまみ*
- ◀▶・REPEAT(再生・一曲リピート)ボタン**
- (停止)ボタン
- FF/CUE・AMS(早送り/キュー・AMS)ボタン
- REW/REVIEW・AMS(巻き戻し/レビュー・AMS)ボタン
- 乾電池ケース用端子
- ▽(ヘッドホン、リモコン)ジャック
- スピードコントロール SPEED CONTROL(速度調節)つまみ
- オープン OPEN(カセットぶた開け)つまみ
- 充電式電池入れ
- ステレオミニプラグ
- REW(-)X(巻き戻し・レビュー・AMS)ボタン
- FF(+)X(早送り・キュー・AMS)ボタン
- 液晶表示窓
- ◀▶・■(再生・停止)ボタン**
- サウンド SOUND(音質調節)ボタン
- モード MODE(テープ走行方法選択・ブランクスキップ入/切・AVLS入/切)ボタン
- DC IN 4.5Vジャック
- 充電用端子
- CHGランプ

* 音量「大」の方向に凸点(突起)がつけいています。操作の目印としてお使いください。(本体のVOLつまみのみ)

** ボタンに凸点(突起)がつけいています。操作の目印としてお使いください。

English	
Preparations	
Prepare a dry battery (not supplied) or the rechargeable battery (supplied).	
Dry Battery	
Attach the supplied battery case, and then insert one R6 (size AA) battery with correct polarity.	
Note	
<ul style="list-style-type: none">For maximum performance we recommend that you use a Sony alkaline battery.	
Rechargeable Battery	
Charge the rechargeable battery before using it for the first time.	
<ol style="list-style-type: none">Insert the supplied rechargeable battery NH-10WM into the rechargeable battery compartment with correct polarity. Connect the supplied AC power adaptor to the charging stand, plug in the AC power adaptor to the house current (mains). Place the main unit on the charging stand. The CHG lamp will light up. Full charging takes about 6 hours regardless of the battery power remaining.	

To	Press
Switch playback to the other side	◀▶•REPEAT during playback
Stop playback	■
Fast forward*	FF/CUE・AMS once during stop
Rewind*	REW/REVIEW・AMS once during stop

Play the other side from the beginning (Skip Reverse function)

Play the same side from the beginning (Rewind Auto Play function)

Repeat the current track (Repeat Single Track function)

* If ◀▶・■ on the remote control is pressed during fast forward or rewind, the Walkman switches to playback.

Repeat the current track (Repeat Single Track function)

Repeat the current track (Repeat Single Track function)

Repeat the current track (Repeat Single Track function)

Repeat the current track (Repeat Single Track function)

Repeat the current track (Repeat Single Track function)

Repeat the current track (Repeat Single Track function)

Repeat the current track (Repeat Single Track function)

To	Press
Switch playback to the other side	◀▶•■ for more than a second during playback
Stop playback	◀▶•■ once during playback
Fast forward*	FF during stop
Rewind*	REW during stop
Play the other side from the beginning (Skip Reverse function)	FF for 2 seconds or more during stop
Play the same side from the beginning (Rewind Auto Play function)	REW for 2 seconds or more during stop
Repeat the current track (Repeat Single Track function)	◀▶•■ twice during playback <i>To stop a single repeat, press ▶▶•■ once.</i>

Note

- After the battery is replaced, the setting of the SOUND and MODE buttons will be erased.

Battery life* (Approx. hours)
(in playback)

Rechargeable NH-10WM	22
fully charged**	
Sony alkaline LR6 (SG)***	46
Rechargeable NH-10WM	68
Sony alkaline LR6 (SG)*** used together	

* Measured value by the standard of JETA (Japan Electronics and Information Technology Industries Association), (Using a Sony HF series cassette tape)

** Charging time varies depending on how the rechargeable battery is used.

*** When using a Sony LR6 (SG) “STAMINA” alkaline dry battery (produced in Japan).

Note

- The battery life may be shorter depending on the operating condition, the surrounding temperature and battery type.

Playing a Tape

1 Insert a cassette and if the HOLD function is on, slide the HOLD switch in the opposite direction of the arrow to unlock the controls.

2 Press ◀▶ (play)•■ (stop) on the remote control and adjust the volume with VOL. (On the main unit, press ◀▶•REPEAT.)

When adjusting the volume on the remote control

Set the VOL control on the main unit to around 6.

When adjusting the volume on the main unit

Set the VOL control on the remote control at maximum.

To	Press
Switch playback to the other side	◀▶•■ for more than a second during playback
Stop playback	◀▶•■ once during playback
Fast forward*	FF during stop
Rewind*	REW during stop

Play the other side from the beginning (Skip Reverse function)

Play the same side from the beginning (Rewind Auto Play function)

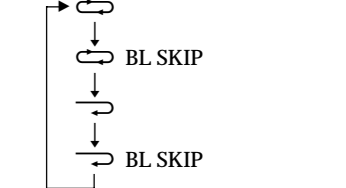
Repeat the current track (Repeat Single Track function)

Operation on the main unit

Adjusting Playback Mode

You can adjust the playback direction mode (↔) as well as the BL SKIP mode (on or off).

1 Press MODE repeatedly. With each press the indications change as follows:



- When “BL SKIP” is displayed, the tape is fast-forwarded to the next track if there is a blank space of longer than 12 seconds. You will hear repeated sets of three short beeps when skipping a blank.
- When “↔” is displayed, both sides of the tape is played repeatedly.
- When “↔” is displayed, both sides of the tape is played once (if you start from R (REV) side, only R (REV) side will be played).

Note

- You cannot adjust the playback mode during fast-forward or rewind.

Emphasizing Sound

1 Press SOUND repeatedly. With each press, the indications change as follows:

RV (Sound Revitalizer): emphasizes treble sound
MB (Mega Bass): emphasizes bass sound (moderate effect)
GRV (Groove): emphasizes bass sound (strong effect)
none: normal (no effect)

Notes

- If the sound becomes distorted in the GRV mode, select a different sound mode.
- You cannot change the mode during fast-forward or rewind.

Protecting Your Hearing — AVLS (Automatic Volume Limiter System)

Hold down MODE until “AVLS” appears in the display (about 10 seconds).

To cancel the AVLS function

Hold down MODE again until “AVLS” disappears from the display.

Note

- You cannot turn on/off the AVLS function during fast-forward or rewind.

Locking the Controls — HOLD function

Slide the HOLD switch in the direction of the arrow to lock the controls of the Walkman (except SPEED CONTROL) or the remote control.